

福井県就業実態調査  
平成24年第2四半期（4～6月平均）結果

平成24年8月31日  
福井県 政策統計課

【結果の概要】

1. 就業者

- 労働力人口は437.5千人で、前年同期比3.6千人（0.8%）減少した。
- 労働力人口比率は64.1%で、前年同期比0.3ポイント低下した。
- 就業者数は423.1千人で、前年同期比4.7千人（1.1%）減少した。
- 就業率は62.0%で、前年同期比0.5ポイント低下した。

2. 完全失業者

- 完全失業者は14.4千人で、前年同期比1.1千人（8.3%）増加した。

3. 完全失業率

- 完全失業率は3.3%で、前年同期比0.3ポイント上昇した。

概要表（就業状態）

	福井県							参考：全国（平成24年第2四半期）						
	実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期		実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期	
			増減 (千人, ポイント)	増減率 (%)		増減 (千人, ポイント)	増減率 (%)			増減 (万人, ポイント)	増減率 (%)		増減 (万人, ポイント)	増減率 (%)
15歳以上人口	682.8	(100.0)	▲2.0	▲0.3	684.0	▲1.2	▲0.2	11,095	(100.0)	▲20.0	▲0.2	11,102	▲7.0	▲0.1
男	326.2	(47.8)	▲0.8	▲0.2	326.7	▲0.5	▲0.2	5,354	(48.3)	▲11.0	▲0.2	5,358	▲4.0	▲0.1
女	356.7	(52.2)	▲1.2	▲0.3	357.3	▲0.6	▲0.2	5,741	(51.7)	▲10.0	▲0.2	5,743	▲2.0	▲0.0
労働力人口	437.5	(100.0)	▲3.6	▲0.8	432.8	4.7	1.1	6,592	(100.0)	▲40.0	▲0.6	6,513	79.0	1.2
男	238.0	(54.4)	▲2.9	▲1.2	235.7	2.3	1.0	3,806	(57.7)	▲38.0	▲1.0	3,784	22.0	0.6
女	199.5	(45.6)	▲0.7	▲0.3	197.1	2.4	1.2	2,786	(42.3)	1.0	0.0	2,729	57.0	2.1
労働力人口比率 (%)	64.1		▲0.3		63.3	0.8		59.4		▲0.3		58.7	0.7	
就業者	423.1	(100.0)	▲4.7	▲1.1	421.1	2.0	0.5	6,292	(100.0)	▲21.0	▲0.3	6,217	75.0	1.2
男	230.6	(54.5)	▲2.5	▲1.1	228.2	2.4	1.1	3,627	(57.6)	▲24.0	▲0.7	3,602	25.0	0.7
女	192.5	(45.5)	▲2.2	▲1.1	192.9	▲0.4	▲0.2	2,665	(42.4)	4.0	0.2	2,616	49.0	1.9
就業率 (%)	62.0		▲0.5		61.6	0.4		56.7		▲0.1		56.0	0.7	
男	70.7		▲0.6		69.9	0.8		67.7		▲0.4		67.2	0.5	
女	54.0		▲0.4		54.0	0.0		46.4		0.1		45.6	0.8	
完全失業者	14.4	(100.0)	1.1	8.3	11.8	2.6	22.0	300	(100.0)	▲19.0	▲6.0	296	4.0	1.4
男	7.4	(51.4)	▲0.4	▲5.1	7.5	▲0.1	▲1.3	179	(59.7)	▲16.0	▲8.2	182	▲3.0	▲1.6
女	7.0	(48.6)	1.5	27.3	4.2	2.8	66.7	121	(40.3)	▲3.0	▲2.4	114	7.0	6.1
完全失業率 (%)	3.3		0.3		2.7	0.6		4.6		▲0.2		4.5	0.1	
男	3.1		▲0.1		3.2	▲0.1		4.7		▲0.4		4.8	▲0.1	
女	3.5		0.8		2.1	1.4		4.3		▲0.2		4.2	0.1	
非労働力人口	245.0	(100.0)	1.6	0.7	250.9	▲5.9	▲2.4	4,500	(100.0)	19.0	0.4	4,587	▲87.0	▲1.9
男	88.1	(36.0)	2.3	2.7	90.9	▲2.8	▲3.1	1,546	(34.4)	31.0	2.0	1,573	▲27.0	▲1.7
女	156.9	(64.0)	▲0.7	▲0.4	160.0	▲3.1	▲1.9	2,954	(65.6)	▲12.0	▲0.4	3,013	▲59.0	▲2.0

※構成比は、各項目の男女の合計に占める割合を示している。

## 【就業者の動向】

### 1. 労働力人口

○ 年齢階級別の労働力人口をみると、15歳～24歳が31.7千人で前年同期比0.8千人（2.5%）減少、また65歳以上が49.3千人で前年同期比と同じであった。

表1 年齢階級別労働力人口

		福井県						参考：全国（平成24年第2四半期）					
		実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期 増減率 (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期 増減率 (%)
				増減 (千人)	増減率 (%)					増減 (万人)	増減率 (%)		
労働力人口		437.5	(100.0)	▲ 3.6	▲ 0.8	432.8	1.1	6,592	(100.0)	▲ 40.0	▲ 0.6	6,513	1.2
年齢 階級 別	15歳～24歳	31.7	(7.2)	▲ 0.8	▲ 2.5	30.8	2.9	536	(8.1)	▲ 17.0	▲ 3.1	490	9.4
	25歳～34歳	76.6	(17.5)	▲ 2.7	▲ 3.4	76.1	0.7	1,271	(19.3)	▲ 26.0	▲ 2.0	1,265	0.5
	35歳～44歳	97.7	(22.3)	2.2	2.3	99.0	▲ 1.3	1,578	(23.9)	19.0	1.2	1,571	0.4
	45歳～54歳	90.3	(20.6)	0.5	0.6	91.1	▲ 0.9	1,341	(20.3)	5.0	0.4	1,327	1.1
	55歳～64歳	92.1	(21.1)	▲ 2.8	▲ 3.0	93.0	▲ 1.0	1,259	(19.1)	▲ 40.0	▲ 3.1	1,276	▲ 1.3
	65歳以上	49.3	(11.3)	0.0	0.0	42.9	14.9	607	(9.2)	22.0	3.8	584	3.9

### 2. 従業上の地位別就業状況

○ 就業者のうち雇用者は350.0千人で、前年同期比6.6千人（1.9%）減少した。就業者に対する割合は82.7%であった。

○ 雇用者のうち常雇は301.6千人で、前年同期比6.5千人（2.1%）減少した。

表2 従業上の地位別就業者数

		福井県						参考：全国（平成24年第2四半期）					
		実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期 増減率 (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期 増減率 (%)
				増減 (千人)	増減率 (%)					増減 (万人)	増減率 (%)		
就業者		423.1	(100.0)	▲ 4.7	▲ 1.1	421.1	0.5	6,292	(100.0)	▲ 21.0	▲ 0.3	6,217	1.2
の従 業 上 の 地 位	自営業主、家族従業者	68.1	(16.1)	1.3	1.9	58.0	17.4	766	(12.2)	▲ 4.0	▲ 0.5	714	7.3
	雇用者	350.0	(82.7)	▲ 6.6	▲ 1.9	358.3	▲ 2.3	5,500	(87.4)	▲ 16.0	▲ 0.3	5,476	0.4
	うち常雇	301.6	(71.3)	▲ 6.5	▲ 2.1	307.6	▲ 2.0	4,742	(75.4)	6.0	0.1	4,720	0.5

### 3. 産業別就業状況

○ 産業別に就業者をみると、「製造業」が90.7千人で、前年同期比0.8千人（0.9%）、「医療・福祉」が50.5千人で、前年同期比3.1千人（6.5%）増加した。

また、「卸売業・小売業」が53.8千人で、前年同期比3.4千人（5.9%）減少した。

表3 産業別就業者数

	福井県						参考：全国（平成24年第2四半期）						
	実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期 増減率 (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期 増減率 (%)	
			増減 (千人)	増減率 (%)					増減 (万人)	増減率 (%)			
就業者	423.1	(100.0)	▲ 4.7	▲ 1.1	421.1	0.5	6,292	(100.0)	▲ 21.0	▲ 0.3	6,217	1.2	
産業別 就業者	農林漁業	17.6	(4.2)	▲ 2.8	▲ 13.7	8.9	97.8	260	(4.1)	10.0	4.0	206	26.2
	鉱業、採石業、砂利採取業	0.6	(0.1)	0.3	*	0.7	*	3	(0.0)	*	*	3	0.0
	建設業	41.9	(9.9)	1.6	4.0	37.2	12.6	510	(8.1)	10.0	2.0	491	3.9
	製造業	90.7	(21.4)	0.8	0.9	90.4	0.3	1,048	(16.7)	▲ 16.0	▲ 1.5	1,037	1.1
	電気・ガス・熱供給・水道業	9.8	(2.3)	1.0	11.4	8.3	18.1	35	(0.6)	*	*	31	12.9
	情報通信業	7.6	(1.8)	1.4	22.6	7.4	2.7	184	(2.9)	▲ 1.0	▲ 0.5	197	▲ 6.6
	運輸業、郵便業	16.6	(3.9)	▲ 0.8	▲ 4.6	19.8	▲ 16.2	339	(5.4)	▲ 15.0	▲ 4.2	352	▲ 3.7
	卸売業、小売業	53.8	(12.7)	▲ 3.4	▲ 5.9	57.2	▲ 5.9	1,025	(16.3)	▲ 24.0	▲ 2.3	1,047	▲ 2.1
	金融業、保険業	9.0	(2.1)	0.9	11.1	9.7	▲ 7.2	165	(2.6)	3.0	1.9	163	1.2
	不動産業、物品賃貸業	2.9	(0.7)	0.8	38.1	3.0	▲ 3.3	115	(1.8)	1.0	0.9	114	0.9
	学術研究、専門・技術サービス業	11.2	(2.6)	▲ 1.2	▲ 9.7	12.7	▲ 11.8	198	(3.1)	▲ 6.0	▲ 2.9	192	3.1
	宿泊業、飲食サービス業	24.3	(5.7)	2.0	9.0	25.0	▲ 2.8	374	(5.9)	▲ 5.0	▲ 1.3	374	0.0
	生活関連サービス業、娯楽業	17.3	(4.1)	1.4	8.8	16.3	6.1	240	(3.8)	▲ 5.0	▲ 2.0	233	3.0
	教育、学習支援業	20.9	(4.9)	0.0	0.0	18.8	11.2	299	(4.8)	4.0	1.4	291	2.7
	医療、福祉	50.5	(11.9)	3.1	6.5	50.0	1.0	704	(11.2)	27.0	4.0	699	0.7
	複合サービス事業	5.0	(1.2)	▲ 1.3	▲ 20.6	5.7	▲ 12.3	45	(0.7)	0.0	0.0	47	▲ 4.3
	サービス業（他に分類されないもの）	25.3	(6.0)	▲ 5.0	▲ 16.5	28.8	▲ 12.2	455	(7.2)	2.0	0.4	459	▲ 0.9
公務（他に分類されるものを除く）	17.3	(4.1)	▲ 2.6	▲ 13.1	19.4	▲ 10.8	230	(3.7)	3.0	1.3	219	5.0	

※「農林漁業」とは、日本標準産業分類における「農業、林業」と「漁業」を合わせたもの。

## 【完全失業者の動向】

### ※表7～表10の利用について

表7～表10は平成24年4月から新たに調査している項目のため、十分な標本数に達していない。そのため、平成24年第2四半期では参考値として掲載した。

### 1. 完全失業者数・完全失業率

○ 年齢階級別にみると、25歳～34歳の完全失業者数は3.8千人で、前年同期比1.7千人増加し、この階級の完全失業率は5.0%で、前年同期比2.4ポイント上昇した。55歳～64歳の完全失業者数は3.8千人で、前年同期比0.7千人増加し、この階級の完全失業率は4.1%で、前年同期比0.8ポイント上昇した。

表5 年齢階級別完全失業者・完全失業率

		福井県						参考：全国（平成24年第2四半期）					
		実数 (千人)	(構成比) (%)	失業率 (%)	対前年同期増減		対前期増減 (ポイント)	実数 (万人)	(構成比) (%)	失業率 (%)	対前年同期増減		対前期増減 (ポイント)
					失業者数 (千人)	失業率 (ポイント)					失業者数 (万人)	失業率 (ポイント)	
完全失業者		14.4	(100.0)	3.3	1.1	0.3	0.6	300	(100.0)	4.6	▲ 19.0	▲ 0.2	0.1
年齢階級別	15歳～24歳	1.9	(13.2)	6.0	▲ 0.1	▲ 0.2	1.1	46	(15.3)	8.6	▲ 2.0	▲ 0.1	▲ 0.8
	25歳～34歳	3.8	(26.4)	5.0	1.7	2.4	0.8	71	(23.7)	5.6	▲ 5.0	▲ 0.3	▲ 0.1
	35歳～44歳	2.4	(16.7)	2.5	0.1	0.1	0.8	67	(22.3)	4.2	▲ 3.0	▲ 0.3	0.3
	45歳～54歳	2.0	(13.9)	2.2	▲ 0.8	▲ 0.9	0.9	47	(15.7)	3.5	▲ 2.0	▲ 0.2	0.1
	55歳～64歳	3.8	(26.4)	4.1	0.7	0.8	0.0	54	(18.0)	4.3	▲ 7.0	▲ 0.4	▲ 0.2
	65歳以上	0.4	(2.8)	0.8	▲ 0.8	▲ 1.6	▲ 0.1	15	(5.0)	2.5	2.0	0.3	0.1

### 2. 求職状況

○ 求職理由別完全失業者数を構成比でみると、割合が最も高いのは「自分や家族の都合」の29.9%で、次いで「勤め先や事業の都合」の22.2%となっている。

表6 求職理由別完全失業者数

		福井県						参考：全国（平成24年第2四半期）					
		実数 (千人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (千人)	対前期 増減率 (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)	対前年同期		前期 実数 (万人)	対前期 増減率 (%)
				増減 (千人)	増減率 (%)					増減 (万人)	増減率 (%)		
完全失業者		14.4	(100.0)	1.1	8.3	11.8	22.0	300	(100.0)	▲ 19.0	▲ 6.0	296	1.4
求職理由別	定年または雇用契約の満了	2.0	(13.9)	0.1	5.3	1.8	11.1	40	(13.3)	4.0	11.1	34	17.6
	勤め先や事業の都合	3.2	(22.2)	0.3	10.3	3.1	3.2	73	(24.3)	▲ 12.0	▲ 14.1	76	▲ 3.9
	自分や家族の都合	4.3	(29.9)	▲ 0.3	▲ 6.5	4.0	7.5	103	(34.3)	▲ 2.0	▲ 1.9	95	8.4
	学卒未就職者	1.1	(7.6)	0.2	*	0.3	*	19	(6.3)	▲ 1.0	▲ 5.0	16	18.8
	収入を得る必要が生じたから	2.1	(14.6)	0.2	10.5	1.3	61.5	37	(12.3)	▲ 2.0	▲ 5.1	41	▲ 9.8
	その他	1.7	(11.8)	0.8	88.9	1.3	30.8	22	(7.3)	▲ 6.0	▲ 21.4	29	▲ 24.1

- 求職方法別完全失業者数を構成比で見ると、主な求職方法で最も割合が高いのは「公共職業安定所に申込み」の63.5%で、次いで「求人広告・求人情報誌など」の11.5%となっている。

表7 求職方法別完全失業者数

		福井県		参考：全国（平成24年第2四半期）	
		実数 (千人)	(構成比) (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)
完全失業者		14.4	(100.0)	300	(100.0)
求 職 方 法 別	<b>(主な求職方法)</b>				
	公共職業安定所に申込み	9.2	(63.5)	132	(44.0)
	民間職業紹介所に申込み	0.4	(3.1)	6	(2.0)
	労働者派遣事業所に登録	0.1	(0.6)	11	(3.7)
	求人広告・求人情報誌など	1.7	(11.5)	89	(29.7)
	学校・知人などにあっせん・紹介を依頼	1.6	(10.8)	17	(5.7)
	事業所の求人に直接応募	0.6	(4.0)	14	(4.7)
	資金・資材の調達など事業を始める準備中	0.0	(0.0)	4	(1.3)
	その他	0.8	(5.6)	24	(8.0)
	<b>(従な求職方法)</b>				
	公共職業安定所に申込み	1.8		41	
	民間職業紹介所に申込み	1.7		17	
	労働者派遣事業所に登録	1.3		14	
	求人広告・求人情報誌など	3.8		76	
	学校・知人などにあっせん・紹介を依頼	1.9		32	
	事業所の求人に直接応募	0.6		28	
資金・資材の調達など事業を始める準備中	0.0		2		
その他	0.5		17		

- 求職期間別完全失業者数を構成比で見ると、割合が最も高いのは「1か月～3か月未満」の24.2%となっている。

表8 求職期間別完全失業者数

		福井県		参考：全国（平成24年第2四半期）	
		実数 (千人)	(構成比) (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)
完全失業者		14.4	(100.0)	300	(100.0)
求 職 期 間 別	1か月未満	1.8	(12.2)	39	(13.0)
	1か月～3か月未満	3.5	(24.2)	66	(22.0)
	3か月～6か月未満	2.4	(16.9)	44	(14.7)
	6か月～1年未満	1.4	(10.0)	38	(12.7)
	1年～2年未満	2.7	(18.5)	42	(14.0)
	2年以上	2.7	(18.5)	63	(21.0)

○ 完全失業者数を仕事につけない理由別で見ると、構成比の割合が最も高いのは「希望する種類・内容の仕事がない」の29.6%となっている。

表9 仕事につけない理由別完全失業者数

		福井県		参考：全国（平成24年第2四半期）	
		実数 (千人)	(構成比) (%)	実数 (万人)	(構成比) (%)
完全失業者		14.4	(100.0)	300	(100.0)
理由別	賃金・給料が希望とあわない	0.9	(6.0)	18	(6.0)
	勤務時間・休日などが希望とあわない	1.4	(9.7)	30	(10.0)
	求人年齢と自分の年齢とがあわない	2.1	(14.8)	51	(17.0)
	自分の技術や技能が求人要件に満たない	1.7	(11.6)	19	(6.3)
	希望する種類・内容の仕事がない	4.3	(29.6)	90	(30.0)
	条件にこだわらないが仕事がない	1.6	(11.4)	28	(9.3)
	その他	2.3	(16.2)	60	(20.0)

○ 就業者の転職または追加就業希望者数を構成比で見ると、「転職を希望するが、仕事を探していない」が9.4%となっている。

表10 転職・追加就業希望者数

			福井県	
			実数 (千人)	(構成比) (%)
就業者			423.1	(100.0)
希望別	転職を希望	仕事を探している	15.1	(3.6)
		仕事を探していない	39.8	(9.4)
	別の仕事もしたい	仕事を探している	9.4	(2.2)
		仕事を探していない	9.0	(2.1)
	転職も別の仕事も希望しない		335.2	(79.2)

## 福井県就業実態調査の概要

### （調査の目的）

この調査は、福井県における15歳以上の者の就業および不就業の状態を明らかにし、県の雇用施策などのための基礎資料を得ることを目的とした調査です。

### （調査の方法）

対象：県内の全世帯の中から層化二段抽出法により選定した55調査区、約825世帯に居住する15歳以上の者

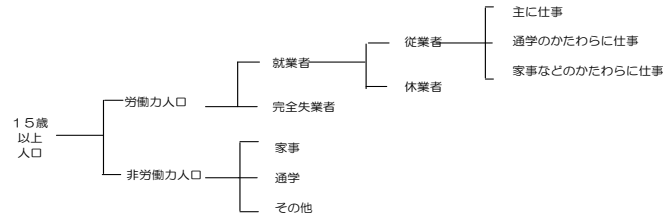
時期：毎月月末1週間の就業状態

方法：調査区に調査員が調査票を配布し、翌月上旬に収集

内容：就業、不就業の状態・従業上の地位・求職理由など

集計：県調査分に総務省統計局調査分（25調査地区・約375世帯）を合わせ、3か月後方移動平均により作成

### （就業状態の区分）



### （利用上の注意）

- ※ 四半期平均公表の県内値は、対象四半期の各月に公表された「福井県就業実態調査」の結果の平均（原数値）である。
- ※ 本調査は標本数の制約上、数値の変動が実際の数字以上に大きくなる場合があることから、結果の利用に当たっては注意を要する。また、季節変動が除去されない原数値であるため、前期比較の数値の利用については注意を要する。
- ※ 「労働力人口」は、15歳以上人口のうち就業者数と完全失業者とを合わせたものである。
- ※ 「労働力人口比率」は、15歳以上人口に占める労働力人口の割合である。
- ※ 「就業率」は、15歳以上人口に占める就業者の割合である。
- ※ 「完全失業率」は、労働力人口に占める完全失業者の割合である。
- ※ 全国の数値は、総務省統計局「労働力調査(基本集計)平成24年4～6月期平均」による原数値。  
また、対前年同期比を算出するために使用する値は、総務省統計局「労働力調査における東日本大震災に伴う補完推計」を用いた。
- ※ 総数には分類不能または不詳の数を含むため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。
- ※ 表示桁未満の位での四捨五入であるため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。
- ※ 統計表中の「0」は、数値が表章単位に満たないもの、「-」は当該数値のないことを示す。
- ※ 増減数及び増減率、構成比等の比率は、表章単位の数値から算出している。なお、統計表中の「\*」印は、分母が小さいため比率を計算していない。
- ※ 県の対前年同期比を算出するために使用する値は、新基準（平成22年国勢調査）人口による遡及値である。